

「雫石町ユニバーサルデザイン計画」に関する事業実施状況等

各課の主なUD推進事業【雫石町ユニバーサルデザイン計画(後期計画)より抜粋】

基本方針1 心のユニバーサルデザインを進めよう

1-1 ユニバーサルデザインの考え方の普及

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	福祉課	UD啓発	住民のUDに対する意識の普及	HP掲載 広報掲載 チラシの発行	H23~25 ・広報掲載 ・HP掲載(随時更新)	H23~25 民生委員児童委員へ情報提供	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
	地域整備課					H23 HP・広報掲載、事業説明会4回 軽トラ市でUDウォークラリー H24 HP・広報掲載、事業説明会4回 産業まつりでUDウォークラリー H25 HP・広報掲載、事業説明会4回	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
2	福祉課	UD講座開催	住民のUDに対する知識の向上	UD講座の開催	H23~25 ・UD講座の開催 各年2回 ・自治会、各種団体等 での出前講座開催	H23 実績なし H24~25 地域整備課事業に協力	H23 × H24 ○ H25 ○	継続
	地域整備課					H23 UD講座等14回 H24 UD講座6回、出前講座1回 H25 UD講座2回、出前講座1回	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
3	福祉課	UDフォーラム開催	住民のUD意識の普及・向上	フォーラム開催 (表彰、講演、活動発表、対談等)	フォーラムの開催 各年1回	H23 1回開催 H24 1回開催 H25 実施しない	H23 ○ H24 ○ H25 ×	5年間開催し目的達成 (完了)
	地域整備課							
4	福祉課	UD大賞表彰	住民のUD意識の普及・向上	部門別表彰 (施設・活動等) フォーラムで表彰	H23 表彰制度検討 H24 応募、審査、表彰 H25以降、継続実施	H23~24 未実施 H25 実施しない	H23 × H24 × H25 ×	普及活動を優先実施 (廃止)
	地域整備課							
5	企画財政課	住民意識調査	住民意識・理解度の把握	住民意識調査 町政モニターアンケート	H23 町政モニターアンケート H24 町政モニターアンケート H25 町政モニターアンケート	H23 町政モニターアンケート2回 H24 町政モニターアンケート3回、住民意識調査 H25 町政モニターアンケート3回	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
	地域整備課					H24 住民意識調査でUDの設問を実施	H24 ○	

1-2 人・組織づくりの推進

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23～25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	福祉課	UD活動支援	各種組織等によるUDへの取り組みを支援	研修会の開催 企業、NPO、障がい者 や福祉関係団体等への 情報提供、助言	H23～H25 ・研修会 各年1回 ・情報提供・助言 随時	H23～25 実績なし	H23 × H24 × H25 ×	見直し
	地域整備課					H23～25 建築士会・NPO等への情報提供	H23 △ H24 △ H25 △	見直し
2	福祉課	小中学校UD学習	子供たちのUD意識の醸成	小中学校や放課後児童クラブでのUD学習	H23～H25 ・放課後児童クラブ学習 各年3回 ・各校でのUD学習検討	H23～25 地域整備課に協力	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
	学校教育課					H23～25 未実施	H23 × H24 × H25 ×	見直し
	地域整備課					H23 学童対象講座3回、零小総合学習20時間 零石中学校キャップハンディ体験協力 H24 学童対象講座5回、零小総合学習20時間 零石中学校キャップハンディ体験協力 H24 学童対象講座3回、零小総合学習20時間 零石中学校キャップハンディ体験協力	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
3	福祉課	標語・ポスター募集	子供たちのUD意識の醸成	小学生を対象とした標語やポスター等のコンテスト、優秀作品の表彰、公共施設等への掲載	H23～H25 コンテスト実施	H23～25 実績なし	H23 × H24 × H25 ×	普及活動を優先実施 (廃止)
	学校教育課					H23～25 実績なし	H23 ○ H24 ○ H25 ×	
	地域整備課					H23～24 絵画コンテスト表彰 H25 実施しない	H23 × H24 × H25 ×	
4	福祉課	リーダー研修	住民リーダー・キーマンの育成	UD推進委員研修会の実施	H23 研修会1回 (以降必要に応じ実施)	H23～25 未実施	H23 × H24 × H25 ×	見直し
	地域整備課							
5	総務課	町職員UD研修	町職員のUDに関する知識向上と事務事業への反映	職員UD勉強会	H23～H25 ・勉強会 各年1回 ・事務事業への反映	H23～25 未実施	H23 × H24 × H25 ×	見直し
	(全課実施)							

1-3 おもてなしの心の醸成

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	観光商工課	もてなしの心・サービス向上研修	観光施設、商店等でお客様をおもてなしの心で迎える	観光施設、商店等を対象とした研修会	H23~H25 研修会 各年12回	H23 接遇向上委員会 3回(観光協会) H24 観光ガイド養成講座 6回(観光協会) H25 接遇研修実施(観光協会) 観光ガイド養成講座の継続実施	H23 △ H24 △ H25 △	継続
2	生涯文化課	生涯学習	昔語りの技術や雫石弁を習得し後世へ受け継ぐ	昔語りや雫石弁の伝承活動を行うサークルの活動支援	H23~H25 活動支援	H23~25 実績なし	H23 × H24 × H25 ×	サークルなし(廃止)
3	生涯文化課	生涯学習	歴史・文化・産業などまちの魅力を学習する	生涯学習活動を行う自主サークルの育成、活動支援	H23~H25 ・自主サークルの組織化 ・活動支援	H23 セツ森の歴史学習探索 H24 町内の神社仏閣の歴史学習探索 H25 雫石街道(盛岡~雫石)の一里塚を探索しながら歴史を学習	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続

基本方針2 住民参加によるユニバーサルデザインを進めよう

2-1 わかりやすい行政情報の提供

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23～25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	企画財政課	情報のUD化推進	行政情報を住民にわかりやすく提供する	広報・HP・公文書等の構成、配色、文字サイズ等に配慮	H23～H25 ・全ての情報発信に配慮 ・随時担当課確認	H23 HPに文字拡大表示機能あり。 広報等へのUDフォント使用は印刷システムと調整ができないためできない H24 広報の数字の標記をできるだけ算用数字を使い読みやすくするようにした H25 モニターアンケート結果等町民の声を参考にしながら読みやすい紙面づくりに努め、HPについてはH26年度にリニューアル予定であり、検討にあたってはUDに配慮し進めた。	H23 △ H24 ○ H25 ○	行政情報を住民にわかりやすく提供できるよう配慮していく(継続)
	(全課実施) 社会教育課					H23 月一回の教育広報編集委員会を開催	H23 ○	
	(全課実施) 総務課					H23～25 情報発信の際は、読みやすく、わかりやすくなるよう配慮	H23 ○ H24 ○ H25 ○	
	(全課実施) 町民課					H23～25 国保・年金の広報誌掲載情報や窓口用パンフレット等の内容をグループ全体で検討し情報提供	H23 ○ H24 ○ H25 ○	
	(全課実施) 農業委員会				H23～25 文字拡大化は実現できない	H23 × H24 × H25 ×		
2	(窓口関係課) 生涯文化課	各種申請手続き等改善	各種申請手続きをわかりやすくする	手続きの簡略化 様式の統一化、見やすさの改善	H23～H25 ・住民ニーズを把握 ・手続きの簡略化 ・様式の改善	減免対象とならない個人に限り、公民館使用許可申請書の押印を、平成23年10月1日より廃止。	H23 ○	法で定められた様式ではなく、説明の方法や記入例などを必要に応じて見直す(継続)
	(窓口関係課) 町民課					H23 申請書類の改善を検討、見直し実施	H23 ○	
	(窓口関係課) 農業委員会					H23 法律等で様式が定められており簡略化は困難	H23 △	
3	総務課	窓口対応向上	来庁者に親切でわかりやすい対応をする	職員接遇研修 わかりやすい窓口対応の実施	H23～H25 ・職員接遇研修 各年1回 ・フロアマネージャー継続 ・福祉サービスガイドブック 作成・配布	H23～25 フロアマネージャー、総合案内に臨時職員配置 H23～24 「クレーム対応研修」で接遇研修実施	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
	(窓口関係課) 町民課					H23 職員研修に積極的に参加し、窓口対応の向上に努めた。 H24 申請者の負担をできるだけ少なくするため申請書類の見直し等を行った。 H25 ニーズに応じて随時改善。	H23 ○ H24 ○ H25 ○	
	(窓口関係課) 農業委員会					H23 面談しながら申請書を記載してもらう形の窓口対応を全ての申請者に対し行った。	H23 ○	
	福祉課					H23 零石町福祉ガイドブックを全戸配布 H24 職員研修参加等、窓口対応の向上 零石町福祉ガイドブックの概要版として保健福祉窓口ガイド(ポスター型)を作成・配布 H25 職員研修に積極的に参加する。保健・福祉サービスを網羅したガイドブックを作成・配布。	H23 ○ H24 ○ H25 ○	

2-2 住民参画によるユニバーサルデザインの推進

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	福祉課	UD推進会議	住民のまちづくり参加・意見反映	住民、各団体代表者等によるUD推進の意見交換	H23~H25 UD推進会議開催 各年4回	H23~25 会議出席	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
	地域整備課					H23~24 UD推進会議開催(4回) H25 UD推進会議開催(3回)	H23 ○ H24 ○ H25 ○	会議回数見直し
2	福祉課	UD探検隊	住民のまちづくり参加・意見反映	住民UD点検 子供UD点検 (公共、商業、観光、住宅等)	H23~H25 ・住民UD点検 各年2回 ・子供UD点検 各年3回	H23 未実施 H24 地域整備課に協力 H25 地域整備課に協力	H23 × H24 ○ H25 ○	継続
	地域整備課					H23 子供UD探検1回、軽トラ市ウォークラリー H24 子供UD探検2回、産業まつりウォークラリー H25 子供UD探検2回	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
3	福祉課	住民協力員制度	住民のまちづくり参加	ガイドヘルパー・手話通訳養成講座、登録、制度周知	H23~H25 ・県主催養成講座へ協力 ・制度周知(チラシ、ガイドブック、HP等)	H23~25 県主催の各種養成講座を、町広報誌等により周知 H24 町主催事業へ手話通訳者を派遣	H23 ○ H24 ○ H25 △	見直し
4	観光商工課	各種イベントのUD化推進	全ての人が参加できるイベント実施	企画段階でのUDへの配慮 企画運営への住民参加	H23~H25 全てのイベント対象 ハード、ソフト両面に配慮	H23~25 すべてのイベントにおいて配慮	H23 △ H24 △ H25 △	継続
	(全課実施)福祉課					H23 UDに配慮した事業を実施	H23 ○	
	(全課実施)農業委員会					H23 意思疎通が不能な人も参加できる婚活イベントの開催は困難であり、全ての人が参加できるイベントは開催できない	H23 △	
	(全課実施)地域整備課					H24 UDフォーラムにおいてパソコンでの要約筆記実施	H24 ○	
5	企画財政課	住民とのパートナーシップの確立	行政への住民参画の促進	行政改革実施計画の推進	H23~H25 ・行政改革実施計画による各種施策の実施 ・行政改革推進委員会開催 各年1回	・住民参画とパートナーシップ構築の推進:順調な取組項目割合 H23:40.5%、H24:69.4% ・住民の視点に立った行政サービスの提供:順調な取組み項目割合 H23:34.8%、H24:63.2% ・H23~25 行政改革推進委員会1回開催 ・H24 行政改革大綱(第3次改定)及び行政改革実施計画(平成25年度~平成27年度)策定 ・H25 行政改革実施計画の取組内容の具体的な計画と目標を課ごとに設定して推進	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続

基本方針3 施設(建物)ユニバーサルデザインを進めよう

3-1 公共施設のユニバーサルデザインの推進

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	(施設管理担当課) 生涯文化課	公共施設のUD化	既存公共施設のUD化推進	施設のUD点検 施設改修	H23~H25 ・改修箇所検討 ・施設改修 ・役場庁舎のローカウンター化推進	H23 中央公民館トイレ改修工事 (和式便器を洋式便器に改修) H24 ・零石公民館、西山公民館に車イスを配備 ・中央公民館にAED設置 ・野菊ホール通路に手すり設置 H25 中央公民館のエレベーター全面改修	H23 ○ H24 ○ H25 ○	必要に応じて随時UD化をおこなう(継続)
	(施設管理担当課) 福祉課					H23 町営陸上競技場車いす用観覧席及び段差解消のための改修工事計画	H23 ○	
	(施設管理担当課) 社会教育課					H23 町営陸上競技場観客席に車いす専用席を整備(95㎡)	H23 ○	
	(施設管理担当課) 健康推進課					H24 車いす用スロープの傾斜を緩やかにし、車いすでも使用できる多目的トイレや出入口の自動ドアを導入 H25 ・御所診療所 玄関ポーチ改修工事 ・健康センター(零石診療所)入院病棟収納室改修工事	H24 ○ H25 ○	
	(施設管理担当課) 総務課					H24 税務課窓口のローカウンター化 H25 ・昇降機耐震工事(福祉エレベーター化) ・各課表示看板、案内看板の改修	H24 ○ H25 ○	
2	(施設整備担当課)	公共施設のUD化	新設公共施設のUD化推進	企画設計にあたり多様な住民からの意見聴取	H23~25 全ての新設施設に配慮	H23~25 新設施設計画なし	H23~25 該当なし	継続
3	地域整備課	県条例に基づく人にやさしいまちづくり	不特定多数の人が集まる公共的施設のUD化推進	「公共的施設整備基準」に適合した施設整備を推進	H23~25 ・公共的施設に関する届出制度の周知 ・公共的施設整備基準の遵守	H23~25 広報、HPで届出制度を周知 H23 届出4件 H24 届出2件 H25 届出0件	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続

3-2 観光・商業施設等のユニバーサルデザインの推進

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の 達成状況	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	福祉課	UD施設認定制度	商業・観光施設等のUD化推進	UD施設の認定 認定シール交付 マップ作成(観光パン フ等に掲載)	H23~25 認定制度の検討	H23~24 地域整備課に協力 H24 △ H25 保健・福祉ガイドブックにマップ作成・掲載	H23 △ H24 △ H25 ○	見直し
	観光商工課					H23~25 UD施設認定制度及びマップの完成 後、観光パンフ等掲載を検討	H23 △ H24 △ H25 △	
	地域整備課					H23 県立大学の公募型地域課題研究でマップ 作成を依頼(研究結果は未完成)。 H24 県立大学にマップ作成の資料提供依頼 H25 UDマップ作成検討	H23 ○ H24 △ H25 △	
2	観光商工課	商店街のUD化	商店街の快適空間づくり	商工会女性部UD倶 楽部の活動支援	H23~25 活動支援	H23~24 コミュニケーションボード作成等実施 H25 商店街内UD普及事業実施	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
3	観光商工課	UD施設情報発信	訪問者に対する 利便性の向上	町HP等による情報発 信、観光ガイド等への 掲載	H23 施設のUD状況調査 H24 UD施設情報発信	H23~H25 施設のUD状況調査結果を踏まえ、 観光ガイド等への掲載を検討	H23 △ H24 △ H25 △	継続
	地域整備課					H23~24 県立大学の公募型地域課題研究で 依頼したが結果がでなかった H25 町HPのリニューアルに合わせUD施設情 報の掲載を検討	H23 △ H24 △ H25 △	継続

3-3 個人住宅のユニバーサルデザインの推進

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	地域整備課	UD住宅研究会	個人住宅のUD 化推進	建築士会、NPO等による研修会	H23~25 研修会開催 各年1回	H23~25 建築士会研修会において紹介、PR を実施	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
2	地域整備課	リフォーム相談	個人住宅のバ リアフリー改修	リフォームの相談受 付、建築主への助言	H23~25 随時受付	H23~25 相談受付をしたが、相談実績なし	H23 △ H24 △ H25 △	見直し
3	福祉課	高齢者・身体障害 者住宅改修補助	個人住宅のバ リアフリー改修	高齢者・介護住宅及 び障がい者住宅の改 修支援	H23~25 ・補助金交付 各年3件 ・交付枠の拡大を検討	・介護保険住宅改修 H23:41件、H24:32件、H25:35件(見込み) ・障害者日常生活用具給付事業住宅改修 H23:1件、H24:1件、H25:1件(見込み)	H23 ○ H24 ○ H25 ○(見込)	継続
	健康推進課					H23 申請(補助)件数2件、補助金総額67千円 H24 申請(補助)件数3件、補助金総額1,794千円 H25 申請(補助)件数3件、補助金総額1,800千円	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続

基本方針4 安全で快適な移動網の整備を進めよう

4-1 誰もが快適に移動できる公共交通網の整備

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	町民課	車イス対応車両導入促進	車イスでも交通機関を利用しやすくする	あねっこバス・タクシー事業者へ車イス対応車両の導入を要望		H23~24 既存タクシー事業許可での運送可否の調査の実施 H25 既存事業として実施している福祉タクシーや個人事業者との調整	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
2	福祉課	低床バス導入促進	高齢者・障がい者等にも安全で乗降しやすくする	バス事業者等へ低床バス導入を要望		H23 高齢者・障がい者等が参加する事業において、低床バスを借り上げし、安全安心して参加できるよう配慮 H24~25 実施しない	H23 ○ H24 × H25 ×	バス事業者での低床バス導入は不可能なことから利便性のある別の交通手段を検討する(見直し)
3	町民課	バス停をつくろう推進運動	あねっこバスのバス停を使いやすくする	自治会等によるバス停のベンチ設置等	H23~25 ベンチ設置 各年1箇所追加	H23~25 停留所へのベンチ設置等を地域に呼びかけた	H23 △ H24 △ H25 △	見直し
4	観光商工課	銀河ステーションUD化	誰もが安全でスムーズな移動ができるようにする	利用者ニーズ把握改善の検討	H23~25 ・利用者ニーズの把握 ・施設の改善、改修	H23~H25 利用者ニーズの把握に努めた	H23 △ H24 △ H25 △	継続
5	福祉課 地域整備課	赤湊駅、春木場駅のUD化	高齢者や車イスでもスムーズな移動	JRへの要望		前期で完了		完了
	健康推進課	高齢者や障がい者の交通手段の充実	高齢者や障がい者の移動の利便性向上を図る	外出支援サービス お出かけ援助サービス 患者等輸送バス	H23~25 継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ●外出支援サービス(雫石町社会福祉協議会に委託) <ul style="list-style-type: none"> ・稼働日数 H23:225日、H24:204日 ・延べ利用者数 H23:512人、H24:425人 ●患者輸送バス バスなどの公共交通機関が運行していない(御所、御明神、西根)地域で、地域ごとに週2回3便を運行(日、休日運休) <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用者数 H23:2,127人、H24:2,347人 ・H25 患者等輸送車のあり方を検討 	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続

4-2 安全で快適なみちづくりの推進

	担当部署	事業	目的	手段	目標値	実施状況の確認 (23~25)	目標値の達成状況 (○/△/×)	取組内容の評価 (継続・見直し・新規)
1	地域整備課	人に優しい道づくり	歩行者の歩きやすさと安全の確保	歩行者の安全に配慮した道路改良、歩道整備等	H23~25 (町道) 整備計画の優先度、危険度に応じ順次改良 (県道) 県要望	H23~25 町道は予算の範囲内での歩道整備実施。 ・県道(よしやれ通り) H23: 県まちば再生事業ワークショップで検討 H25: 県まちば再生事業ワークショップで検討	H23 △ H24 △ H25 △	継続
2	防災課	交通安全意識の向上	運転手や歩行者の事故を防止	運転者等への啓発及び交通安全教室による啓発	H23~25 ・HP、広報掲載 ・パンフレット ・ポスター、のぼり、看板 ・街頭運動 ・交通安全教室随時開催	H23~H25 ・交通安全活動等広報記事掲載。 ・交通安全運動に係るポスター掲示やのぼりの設置。 ・のぼりロード大作戦など街頭においての啓発活動。 ・町内小中学校や保育所における交通安全教室 ・防犯交通安全推進大会の開催	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
3	防災課	交通安全施設の点検・整備	運転手や歩行者の事故を防止	信号・標識・カーブミラー等交通安全施設の点検・整備	H23~25 ・施設点検 各年1回 ・施設の改善、整備	H23~H25 ・交通安全施設総点検を実施し、関係機関への施設の設置要請等を実施。 ・防犯街灯、カーブミラーの整備。 ・街路灯組合への補助と電気料の全額負担。	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続
4	学校教育課	スクールガード事業	登下校時の児童の安全確保	スクールガードによる児童の登下校時の見守り活動	H23~25 ・スクールガードの委嘱 ・学区単位での実施	・スクールガードリーダー H23~25:4人 ・スクールガード H23:73人、H24:56人 児童の安全確保を図るため、学校からの推薦に基づき委嘱し、学区単位で見回り活動を随時実施。	H23 ○ H24 ○ H25 ○	継続